

Projector Lamp

投影灯

プロジェクターランプ

取扱説明書 _____ **JP**

Operating Instructions _____ **GB**

Mode d'emploi _____ **FR**

Manual de instrucciones _____ **ES**

Bedienungsanleitung _____ **DE**

Istruzioni per l'uso _____ **IT**

使用说明书 _____ **CS**

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠ 警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



LMP-H400

© 2005 Sony Corporation

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などは
ホームページをご活用ください。

<http://www.sony.co.jp/support>

使い方相談窓口

フリーダイヤル……………0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話…0466-31-2511

修理相談窓口

フリーダイヤル……………0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話…0466-31-2531

※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

FAX(共通) 0120-333-389

左記番号へ接続後、
最初のガイダンスが
流れている間に

「999」+「#」
を押してください。
直接、担当窓口へ
おつなぎします。

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

この説明書は、再生紙を使用しています。
Printed on recycled paper.

Sony Corporation Printed in Japan

<http://www.sony.net/>

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。

事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- ・ 安全のための注意事項を守る。
- ・ 破損したら使わずに、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にて修理を依頼する。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながる可能性があります。



注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



注意



火災



感電



高温



破裂

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止

行為を指示する記号



プラグをコンセントから抜く

目次

ランプについての安全上のご注意4
プロジェクターランプ6
プロジェクターランプについて	...6
ランプの交換のしかた6
主な仕様9
エアフィルター10
エアフィルターについて10
エアフィルターの交換の しかた10

ランプについての安全上のご注意

プロジェクターランプ LMP-H400 は、キセノンランプです。キセノンランプには、次のような特性があります。

- ・ 衝撃や、使用時間の経過による劣化などにより大きな音をともなって破裂したり、不点灯となって寿命が尽きる場合があります。
- ・ 個体差や使用条件によって、寿命にバラツキがあります。
- ・ 交換時期を越えると、破裂、不点灯やチラツキの発生の可能性が高くなります。

プロジェクターに「ランプ／フィルターを交換してください」というメッセージが表示されたときには、ランプが正常に点灯している場合でも速やかに新しいランプと交換してください。



下記の注意事項を守らないと、破裂・発熱・液漏れにより、**死亡**や**大けが**などの人身事故になることがあります。

ランプ交換はランプが十分に冷えてから行う



高温

電源を切った直後はランプが高温になっており、さわるとやけどの原因となることがあります。ランプ交換の際は、電源を切ってから 1 時間以上たって、十分にランプが冷えてから行ってください。

他の製品に使用しない



禁止

このプロジェクターランプは、ソニープロジェクター用の交換ランプです。他の製品には絶対にお使いにならないでください。火災や故障などの原因になります。

ランプの分解や改造をしない



分解禁止

ランプを分解・改造して使用すると火災や感電の原因となります。

ランプ交換の際はプラグをコンセントから抜く



ランプを交換する前に必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。プラグをコンセントから抜く

ランプの収納部に異物を入れない



禁止

ランプを抜いた後のランプの収納部に金属類や燃えやすい物などの異物を入れないでください。火災や感電の原因となります。



注意



破裂

下記の注意事項を守らないと、**けが**をしたり**周辺**の**物品**に**損害**を与えることがあります。

ランプが破裂したときはすぐに交換を依頼する



注意

ランプが破裂した際には、プロジェクター内部やランプハウス内に破片が飛散している可能性があります。ソニーの相談窓口**にランプの交換と内部の点検を依頼**してください。また、排気口よりガスや粉じんが出たりすることがあります。速やかに医師にご相談ください。

ランプの重量についての注意



注意

ランプは重いので(約 2.9 kg)取り扱いには、十分ご注意ください。

プロジェクターランプ

プロジェクターランプについて

プロジェクターランプ LMP-H400 は、ソニープロジェクターの交換用ランプです。

お使いになる前に、お手持ちのプロジェクターの取扱説明書をご覧になり、このランプが使用できるかを必ず確認してください。

また、LMP-H400 には、エアフィルターが付属されています。

ランプを交換するときは、フィルターも必ず一緒に交換してください。

◆フィルターの交換については、「エアフィルター」(10 ページ)をご覧ください。

警告

電源を切った直後はランプが高温になっており、さわるとやけどの原因となることがあります。ランプを十分に冷やすため、ランプ交換は、プロジェクターの電源を切ってから 1 時間以上たってから行ってください。交換ランプのガラス面は触らないでください。もし汚れが付着した場合は乾いた柔かい布でふき取ってください。

ランプの交換のしかた

下記はすべて、プロジェクターを床、机などに設置した状態でランプを交換する場合をしめしています。

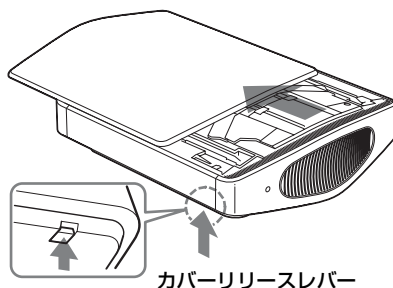
天井つりした状態でのランプ交換は十分注意してください。

- 1 プロジェクターの電源を切り、電源コードをコンセントから抜く。
- 2 プロジェクターや机などに傷がつかないように布などを敷き、その上にプロジェクターを置く。

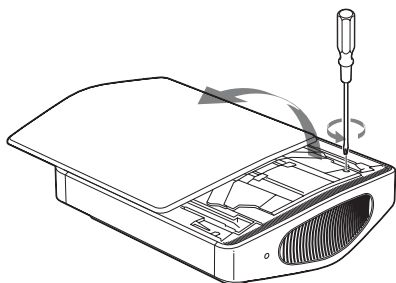
ご注意

プロジェクターは不安定な場所には置かないでください。

- 3 右側のカバーリリースレバーを押し上げながら、トップカバーを止まるまでスライドさせる。



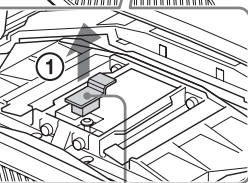
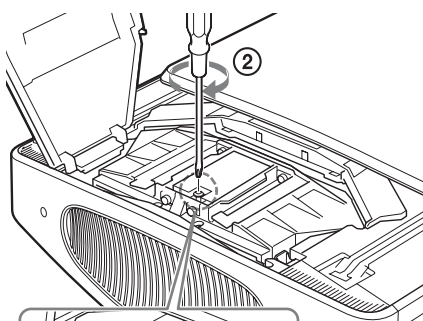
- 4 ランプカバーを固定しているネジ(1本)をプラスドライバーでゆるめ、ランプカバーを開ける。



ご注意

ランプ交換には、軸の長さ 130 mm 以上のプラスドライバーをお使いください。

- 5 バルブキャップをはずし ①、プラスドライバーで、ガス抜きバルブを右に回す ②。



バルブキャップ

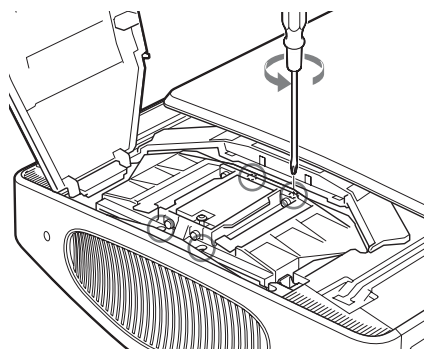
ご注意

シューという音がするまでガス抜きバルブを回してください。

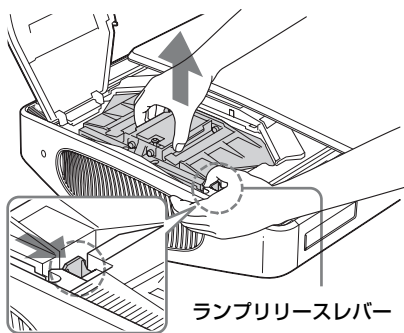
この音が止まってから、次に進んでください。

ランプの内部にはキセノンガスが高圧で封入されています。キセノンガスそのものは無臭、無毒ですが、ガス抜きを行わないでランプを落下させたり衝撃を与えたりすると破裂して、けがの原因になります。

- 6 ランプユニットを固定しているネジ (4 本) をプラスドライバーでゆるめる。



- 7 ランプユニットを持って、ランプリリースレバーを矢印の方向に (右方向に) 押しながら、ランプユニットをまっすぐに引き出す。

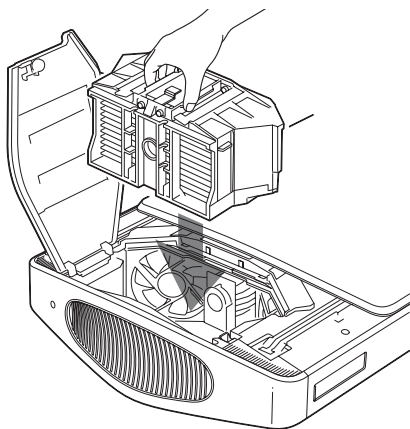


ランプリリースレバー

ご注意

ランプユニットは重い（約 2.9 kg）のでしっかり持ってください。落とすとけがの原因となったり、プロジェクターの内部を壊す原因となります。

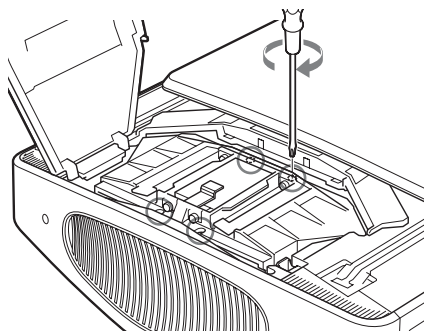
- 8** 新しいランプユニットをカチッと音がするまで、まっすぐに押し込む。



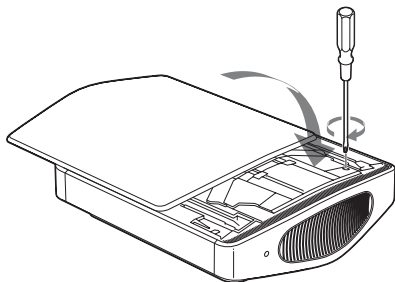
ご注意

- ・ランプユニットは重い（約 2.9 kg）のでしっかり持ってください。落とすとけがの原因となったり、プロジェクターの内部を壊す原因となります。
- ・ファンや光学ブロックには手をふれないでください。
- ・ランプリリースレバーが元の位置に戻っていることを確認してください。戻っていないと電源が入りません。

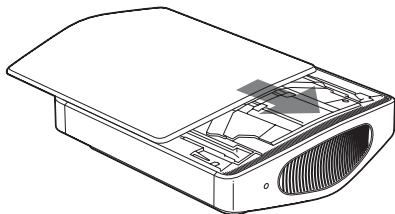
- 9** 手順 6 でゆるめたネジ 4 本で、新しいランプユニットをプロジェクターに固定する。



- 10** ランプカバーを閉め、手順 4 でゆるめたネジでランプカバーを固定する。



11 トップカバーを閉める。



主な仕様

最大外形寸法

285.6 mm × 142.1 mm ×
141.1 mm (幅/高さ/奥
行き)

質量 2.9 kg

付属品 取扱説明書 (1)

保証書 (1)

12 電源コードを接続し、プロジェクターをスタンバイ状態にする。

ON/STANDBY ランプが赤色点灯状態であることを確認してください。

13 リモコンを本体に向けて、リモコンのボタンを、RESET ボタン、← ボタン、→ ボタン、ENTER ボタンの順に、それぞれ 5 秒以内に押す。

警告

ランプをはずしたあとのランプの収納部に金属類や燃えやすい物などの異物を入れないでください。火災や感電の原因となります。また、やけどの危険がありますので手を入れないでください。

ご注意

- ・ ランプが確実に装着されていないと、電源が入りません。
- ・ ランプカバー、トップカバーがしっかり閉まっていないと、電源が入りません。

エアフィルター

エアフィルターについて

ランプを交換するときは、必ずランプに付属しているエアフィルターも交換してください。

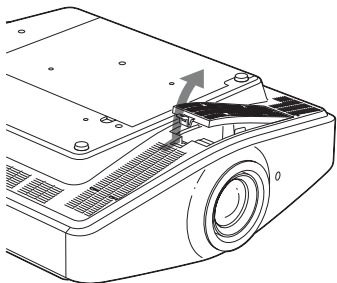
エアフィルターの交換のしかた

ご注意

エアフィルターを取りはずすとき、本体内部にゴミなどが入らないよう充分ご注意ください。

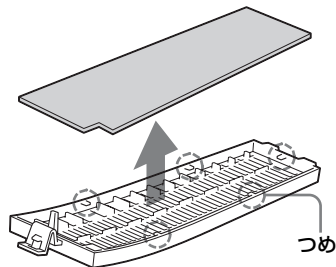
下記はすべて、プロジェクターを床、机などに設置した状態でエアフィルターを交換する場合をしめています。天井つりした状態でのエアフィルター交換は十分注意してください。

- 1 プロジェクターの電源を切り、電源コードをコンセントから抜く。
- 2 本機や机に傷がつかないように布などを敷き、その上で本機を裏返す。
- 3 フィルターホルダーをはずす。

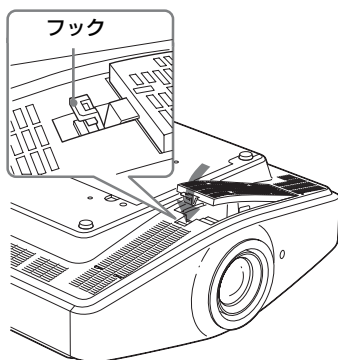


天井つりでご使用のためプロジェクターにエアフィルターカバーが取り付けられている場合は、フィルターホルダーをはずす前にエアフィルターカバーをはずしてください。

- 4 エアフィルターをとりはずす。



- 5 新しいエアフィルターをフィルターホルダーのつめ（5ヶ所）にはめる。
- 6 フィルターホルダーを取り付ける。



ご注意

フィルターホルダーは、フックを押して「カチッ」と音がするまで確実に取り付けてください。フィルターホルダーがしっかり取り付けられていないと、電源が入りません。

The manufacturer of this product is Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, 108-0075 Japan. The Authorized Representative for EMC and product safety is Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Germany. For any service or guarantee matters please refer to the addresses given in separate service or guarantee documents.

Table of Contents

Projector Lamp	2
About the Projector Lamp	2
Replacing the Projector Lamp	2
Specifications	5
Air Filter	5
About the Air Filter	5
Replacing the Air Filter	5

Projector Lamp

About the Projector Lamp

The LMP-H400 Projector Lamp is designed for use with the Sony projector.

Be sure to confirm that this lamp is usable with your projector before using it by reading the Operating Instructions supplied with the projector.

Also, the air filter is supplied with the LMP-H400 Projector Lamp. When you replace the lamp, it is also time to replace the air filter. Whenever you replace the lamp, be sure to replace the air filter with a new one. For detailed information on how to replace the filter, see “Air Filter” on page 5.

Caution

- The lamp remains hot after the projector is turned off. If you touch the lamp, you may burn your fingers. When you replace the lamp, turn off the projector, then unplug the power cord. Wait for at least an hour for the lamp to cool.
- Do not touch the surface of the lens. If you touch it, wipe off the fingerprints with a soft cloth.

Replacing the Projector Lamp

The illustrations below show the case of replacing the lamp with the projector installed on the floor or desk.

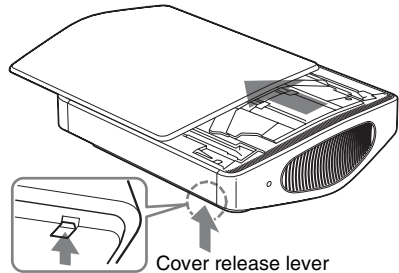
Pay special attention to replacing the lamp when the projector is installed on the ceiling.

- 1 Turn off the projector and unplug the AC power cord.**
- 2 Place a protective sheet (cloth) beneath the projector.**

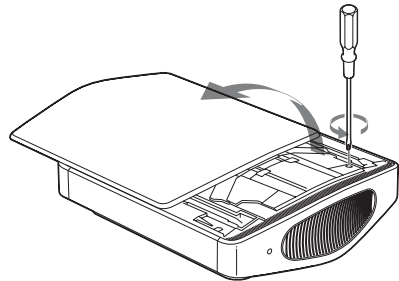
Note

Be sure that the projector is placed on a stable surface.

- 3 While holding up the cover release lever on the right, slide the top cover until it stops.**



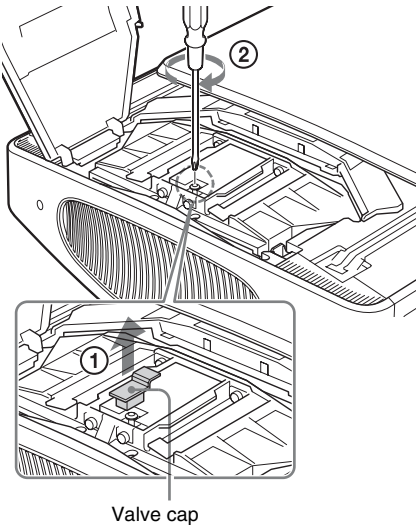
- 4 Loosen the screw on the lamp cover with a Philips screwdriver, and then open the lamp cover.**



Note

Be sure to use a Philips screwdriver with a shaft length of 130 mm (5 1/8 inches) or more when replacing a projector lamp.

- 5** Remove the valve cap (①), then turn the gas releasing valve fully clockwise, using a Philips screwdriver (②).



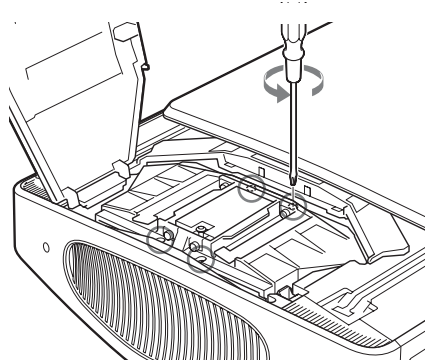
Note

Turn the gas releasing valve clockwise until a hissing sound comes out from the valve.

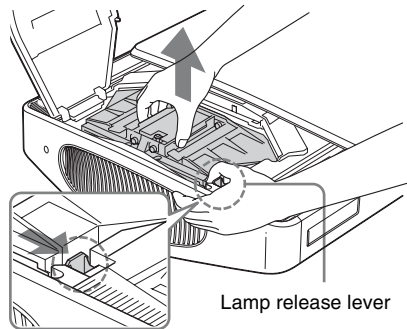
After this hissing sound stops, go to the next step.

Xenon gas is encapsulated under high pressure inside of the lamp. This xenon gas is odorless and harmless. However, if you drop the lamp or strike it without releasing gas, the lamp may burst. This may result in an injury.

- 6** Loosen the four screws on the lamp unit with a Philips screwdriver.



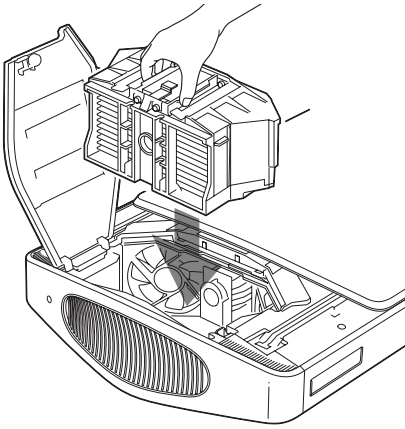
- 7** Hold the lamp unit with your hand, and then, pushing the lamp release lever toward the arrow direction (toward the right), pull the lamp unit straight out.



Note

Hold the lamp unit tightly so that you do not drop it, because it is heavy (approx. 2.9 kg (6 lb 6 oz)). Dropping the lamp may result in an injury or a breakdown of the projector.

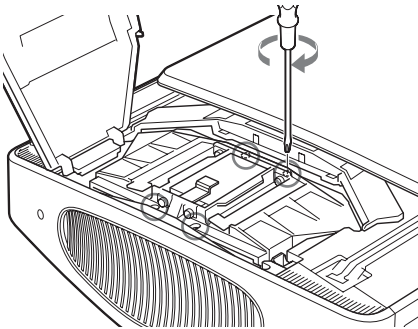
- 8** Insert the new lamp unit straight in all the way until it is securely in place and you hear it click.



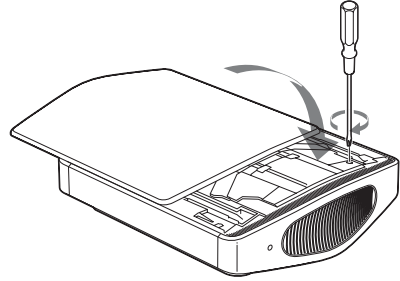
Notes

- Insert the new lamp unit while holding it tightly, because it is heavy (approx. 2.9 kg (6 lb 6 oz)). Dropping the lamp may result in an injury.
- Be careful not to touch the fan or optical block inside the unit.
- Confirm that the lamp release lever has returned to its original position. If not, the projector will not turn on.

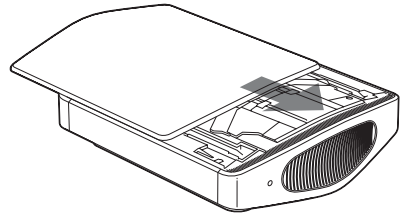
- 9** Tighten the four screws loosened in step 6 to secure the lamp unit to the projector.



- 10** Tighten the screw loosened in step 4 to close the lamp cover.



- 11** Close the top cover.



- 12** Connect the power cord and set the projector to standby mode.

Confirm that the ON/STANDBY indicator is lit in red.

- 13** Pointing the remote control at the projector, press the following buttons on the remote control in the following order for less than five seconds each: RESET, ←, →, ENTER.

Caution

Do not put your hands into the lamp replacement slot, and do not allow any liquid or other objects into the slot to avoid electrical shock or fire.

Notes

- The projector will not turn on unless the lamp is securely installed in place.
- The projector will not turn on unless the top cover and the lamp cover are securely closed.

Specifications

Dimensions	285.6 mm × 142.1 mm × 141.1 mm (11 ¹ / ₄ × 5 ⁵ / ₈ × 5 ⁵ / ₈ inches) (w/h/d)
Mass	2.9 kg (6 lb 6 oz)
Supplied accessories	Operating Instructions (1)

Air Filter

About the Air Filter

Whenever you replace the lamp, be sure to replace the air filter with a new one immediately.

Replacing the Air Filter

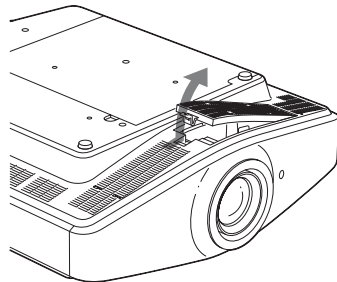
Note

When removing the air filter from the projector, be careful that no dust or object gets into the inside of the projector.

The illustrations below show the case of replacing the air filter with the projector installed on the floor or desk.

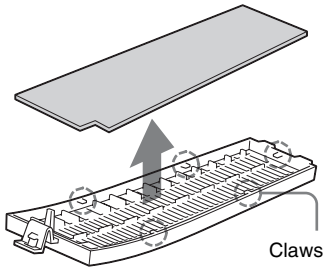
Pay special attention to replacing the air filter when the projector is installed on the ceiling.

- 1 Turn the power off and unplug the power cord.**
- 2 Place a protective sheet (cloth) beneath the projector and turn the projector over.**
- 3 Remove the filter holder.**



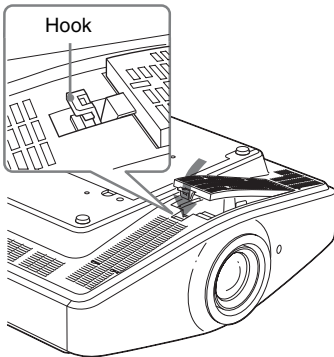
When the air filter cover has been attached onto the projector because it is installed on the ceiling, remove this air filter cover before removing the filter holder.

4 Remove the air filter.



5 Attach the new air filter so that it fits into the each claws (5 positions) on the filter holder.

6 Attach the filter holder.



Note

Attach the filter holder securely by pressing on the hook until a click is heard. The projector will not turn on unless the filter holder is securely closed.

Le fabricant de ce produit est Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, 108-0075 Japon. Le représentant autorisé pour EMC et la sécurité des produits est Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Allemagne. Pour toute question concernant le service ou la garantie, veuillez consulter les adresses indiquées dans les documents de service ou de garantie séparés.

Table des matières

Lampe de projecteur	2
À propos de la lampe de projecteur	2
Remplacement de la lampe de projecteur	2
Spécifications	5
Filtre à air	5
À propos du filtre à air	5
Remplacement du filtre à air	5

Lampe de projecteur

À propos de la lampe de projecteur

La lampe de projecteur LMP-H400 est conçue pour l'utilisation avec le projecteur Sony.

Il faut s'assurer que cette lampe est conçue pour le projecteur utilisé, en consultant le mode d'emploi qui accompagne le projecteur.

Un filtre à air est aussi fourni avec la lampe de projecteur LMP-H400. Lorsque l'on remplace la lampe, il est également temps de remplacer le filtre à air.

Il faut toujours remplacer le filtre à air par un neuf lorsque l'on remplace la lampe.

Pour plus d'informations sur la façon de remplacer le filtre, voir « Filtre à air » à la page 5.

Mise en garde

- La lampe demeure chaude après la mise hors tension du projecteur. Il y a risque de blessure aux doigts si l'on touche alors la lampe. Pour remplacer la lampe, mettre le projecteur hors tension puis débrancher le cordon d'alimentation. Laisser la lampe refroidir pendant au moins une heure.
- Ne pas toucher la surface de l'objectif. Si on l'a touché, essuyer les empreintes digitales avec un chiffon doux.

Remplacement de la lampe de projecteur

Les illustrations ci-dessous concernent le remplacement de la lampe alors que le projecteur est installé sur le plancher ou sur un bureau.

Prêter une attention spéciale au remplacement de la lampe lorsque le projecteur est installé au plafond.

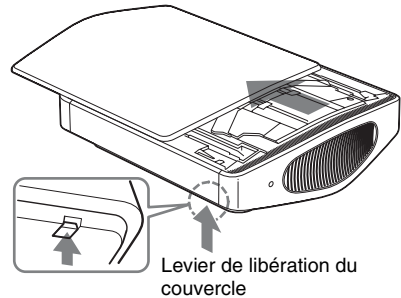
- 1 Mettre le projecteur hors tension et débrancher le cordon d'alimentation.**

- 2 Placer une couche de protection (chiffon) sous le projecteur.**

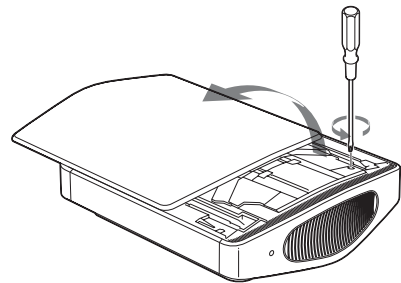
Remarque

S'assurer que le projecteur est posé sur une surface stable.

- 3 Tout en maintenant élevé le levier de libération du couvercle sur la droite, glisser le couvercle supérieur jusqu'à ce qu'il s'arrête.**



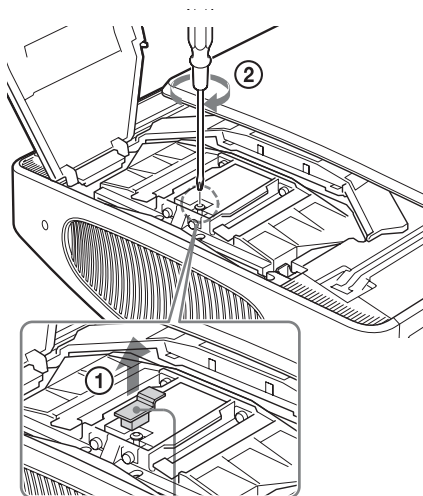
- 4 Desserrer la vis du couvercle de lampe avec un tournevis à pointe cruciforme, puis ouvrir le couvercle de lampe.**



Remarque

Il faut utiliser un tournevis à pointe cruciforme et avec une tige d'une longueur de 130 mm (5 1/8 pouces) ou plus pour remplacer la lampe du projecteur.

- 5 Retirer le capuchon de vanne (①), puis tourner la vanne de libération du gaz dans le sens des aiguilles d'une montre, à l'aide d'un tournevis à pointe cruciforme (②).**



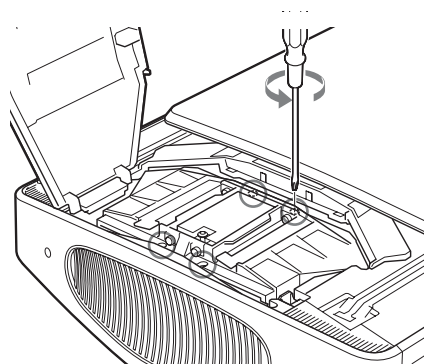
Capuchon de vanne

Remarque

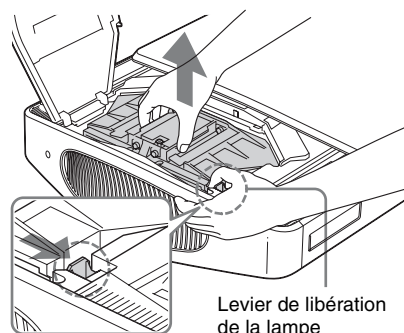
Tourner la vanne de libération du gaz dans le sens des aiguilles d'une montre jusqu'à ce qu'un sifflement soit audible. Une fois le sifflement arrêté, passer à l'étape suivante.

La lampe contient du xénon sous haute pression. Le xénon est un gaz inodore et inoffensif. La lampe risque toutefois d'exploser si vous l'échappez ou la heurtez sans avoir libéré le gaz. Il y a risque de blessure.

- 6 Desserrer les quatre vis de la lampe à l'aide d'un tournevis à pointe cruciforme.**



- 7 Tenir la lampe avec la main, puis, tout en poussant le levier de libération de la lampe dans le sens de la flèche (vers la droite), retirer la lampe en tirant bien droit.**

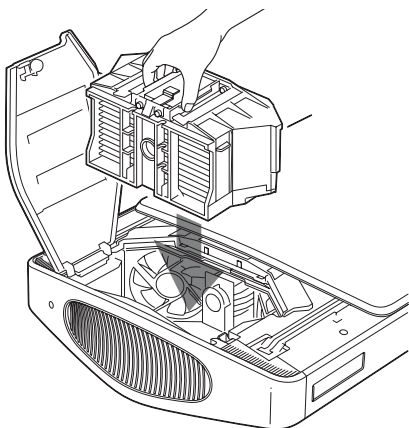


Levier de libération de la lampe

Remarque

La lampe étant lourde (2,9 kg (6 lb 6 oz) environ), il faut la tenir fermement pour ne pas l'échapper. Il y a risque de blessure ou de panne du projecteur si la lampe est échappée.

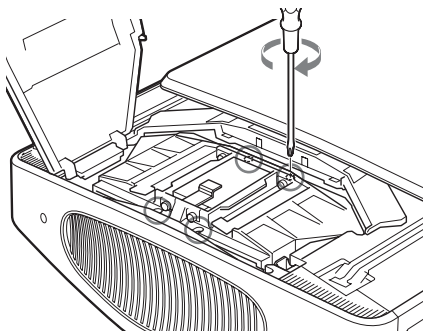
- 8 Insérer la lampe neuve bien droit et à fond, jusqu'à ce qu'elle se mette bien en place en émettant un léger bruit sec.**



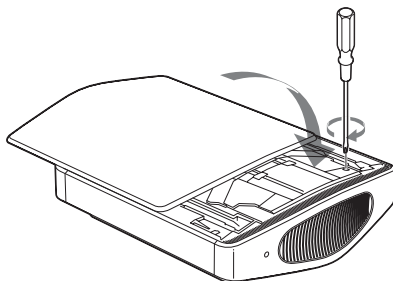
Remarques

- La lampe étant lourde (2,9 kg (6 lb 6 oz) environ), il faut la tenir fermement pour l'insérer. Il y a risque de blessure si la lampe est échappée.
- Prendre garde de toucher le ventilateur ou le bloc optique à l'intérieur du projecteur.
- S'assurer que le levier de libération de la lampe est retourné sur sa position initiale. Sinon, le projecteur ne se mettra pas sous tension.

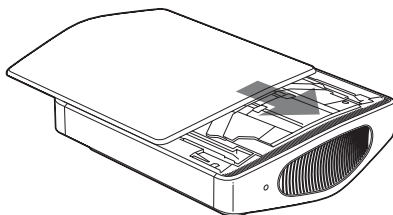
- 9 Serrer les quatre vis desserrées à l'étape 6 pour fixer la lampe au projecteur.**



- 10 Serrer la vis desserrée à l'étape 4 pour fermer le couvercle de lampe.**



- 11 Fermer le couvercle supérieur.**



- 12 Brancher le cordon d'alimentation et mettre le projecteur en mode de veille.**

S'assurer que l'indicateur ON/STANDBY est allumé en rouge.

- 13 En pointant la télécommande vers le projecteur, appuyer sur les boutons suivants sur la télécommande, dans l'ordre, pendant moins de cinq secondes chacun : RESET, ←, →, ENTER.**

Mise en garde

Ne pas introduire les doigts dans la fente de remplacement de la lampe et veiller à ce qu'aucun liquide ou objet ne tombe à l'intérieur de la fente pour éviter tout risque d'électrocution ou d'incendie.

Remarques

- Le projecteur ne se mettra sous tension que si la lampe est bien mise en place.
- Le projecteur ne se mettra sous tension que si le couvercle supérieur et le couvercle de lampe sont bien fermés.

Spécifications

Dimensions	285,6 mm × 142,1 mm × 141,1 mm (11 1/4 × 5 5/8 × 5 5/8 pouces) (l/h/p)
Poids	2,9 kg (6 lb 6 oz)
Accessoires fournis	Mode d'emploi (1)

Filtre à air

À propos du filtre à air

Il faut toujours remplacer immédiatement le filtre à air par un neuf lorsque l'on remplace la lampe.

Remplacement du filtre à air

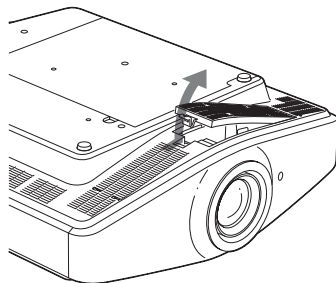
Remarque

En retirant le filtre à air du projecteur, procéder prudemment pour éviter que de la poussière ou un objet quelconque ne pénètre dans le projecteur.

Les illustrations ci-dessous concernent le remplacement du filtre à air alors que le projecteur est installé sur le plancher ou sur un bureau.

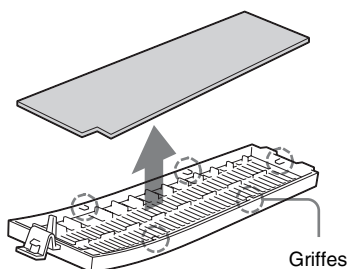
Prêter une attention spéciale au remplacement du filtre à air lorsque le projecteur est installé au plafond.

- 1 Mettre le projecteur hors tension et débrancher le cordon d'alimentation.**
- 2 Placer une couche de protection (chiffon) sous le projecteur et retourner le projecteur tête en bas.**
- 3 Retirer le support à filtre.**



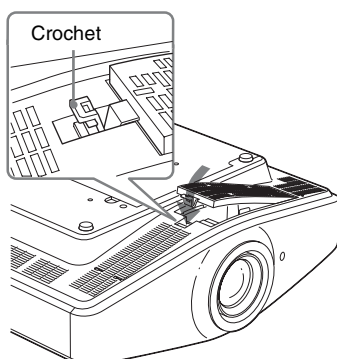
Si l'on a fixé le couvercle du filtre à air pour une installation du projecteur au plafond, retirer le couvercle du filtre avant de retirer le support à filtre.

4 Retirer le filtre à air.



5 Fixer le nouveau filtre à air de sorte qu'il s'attache à chacune des griffes (en 5 emplacements) du support à filtre.

6 Fixer le support à filtre.



Remarque

Monter solidement le support à filtre en appuyant sur le crochet jusqu'à ce qu'un dé clic soit entendu. Le projecteur ne se mettra sous tension que si le support à filtre est bien fermé.

El fabricante de este producto es Sony Corporation, con dirección en 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokio, 108-0075 Japón. El Representante autorizado para EMC y seguridad del producto es Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Alemania. Para asuntos relacionados con el servicio y la garantía, consulte las direcciones entregadas por separado para los documentos de servicio o garantía.

Contenido

Lámpara de proyector	2
Acerca de la lámpara de proyector	2
Sustitución de la lámpara de proyector	2
Especificaciones	5
Filtro de aire	5
Acerca del filtro de aire	5
Sustitución del filtro de aire	5

Lámpara de proyector

Acerca de la lámpara de proyector

La lámpara de proyector LMP-H400 ha sido diseñada para su uso con el proyector Sony. Asegúrese de verificar que esta lámpara es compatible con su proyector antes de usarla, leyendo el manual de instrucciones que acompañan al proyector.

Asimismo, junto con la lámpara de proyector LMP-H400 se suministra el filtro de aire. Cuando reemplace la lámpara será también el momento de reemplazar el filtro del aire.

Siempre que reemplace la lámpara, asegúrese de reemplazar el filtro del aire por uno nuevo.

Para ver información detallada sobre cómo sustituir el filtro, consulte "Filtro de aire" en la página 5.

Precaución

- La lámpara continúa estando caliente después de apagar el proyector. Si alguien toca la lámpara, puede quemarse los dedos. Antes de sustituir la lámpara, apague el proyector y desenchufe el cable de alimentación. Espere durante al menos una hora hasta que la lámpara se enfríe.
- No toque la superficie del objetivo. Si la toca, limpie las huellas con un paño suave.

Sustitución de la lámpara de proyector

Las ilustraciones a continuación muestran el recambio de la lámpara con el proyector instalado sobre el suelo o sobre un escritorio. **Ponga especial cuidado al reemplazar la lámpara cuando el proyector esté instalado en el techo.**

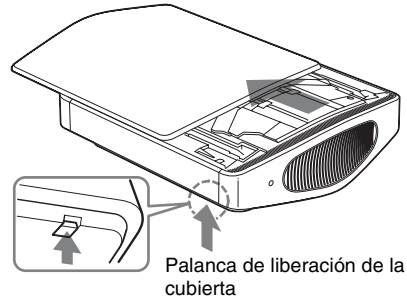
- 1 Apague el proyector y desenchufe el cable de alimentación de CA.**

- 2 Coloque una hoja (pañó) de protección debajo del proyector.**

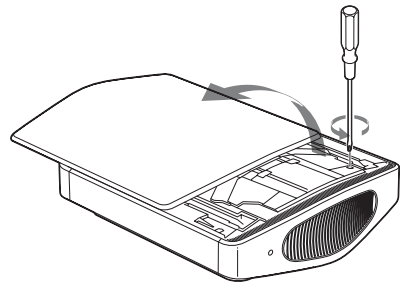
Nota

Asegúrese de que el proyector se encuentra en una superficie estable.

- 3 Mientras presiona hacia arriba la palanca de liberación de la cubierta, a la derecha, deslice la cubierta superior hasta que se detenga.**



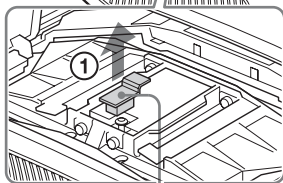
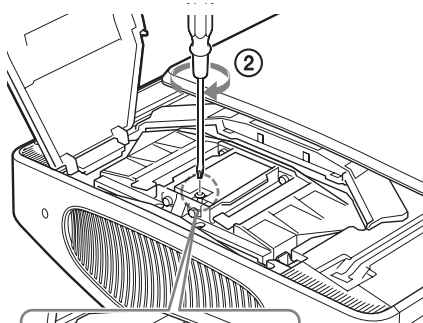
- 4 Afloje el tornillo de la cubierta de la lámpara con un destornillador Phillips y, a continuación, abra la cubierta de la lámpara.**



Nota

Asegúrese de usar un destornillador de punta cruciforme y cuya varilla mida 130 mm (5 1/8 pulgadas) o más de largo a la hora de sustituir la lámpara del proyector.

- 5** Quite la tapa de la válvula (①) y, a continuación, gire la válvula de salida de gases en sentido horario, utilizando un destornillador Phillips (②).

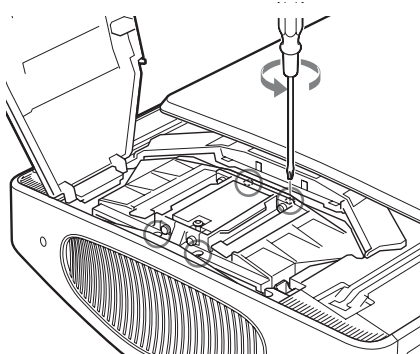


Tapa de la válvula

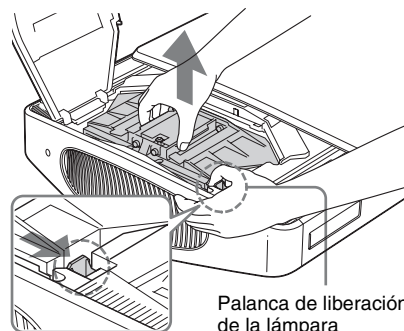
Nota

Gire la válvula de salida de gases en sentido horario hasta que se oiga un sonido silbante procedente de la válvula. Cuando se detenga el sonido silbante, vaya al paso siguiente. Dentro de la lámpara se encapsula gas xenón a alta presión. El gas xenón es inodoro e inócuo. Sin embargo, si deja caer la lámpara o la golpea sin liberar el gas, la lámpara puede explotar. Esto puede producir lesiones.

- 6** Afloje los cuatro tornillos de la unidad de la lámpara con un destornillador Phillips.



- 7** Sujete la unidad de la lámpara con la mano y, a continuación, empujando la palanca de liberación de la lámpara en la dirección de la flecha (hacia la derecha), extraiga por completo la unidad de la lámpara.

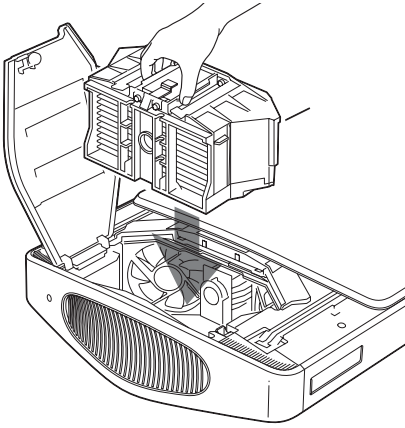


Palanca de liberación de la lámpara

Nota

Sujete firmemente la unidad de la lámpara para no dejarla caer, ya que es pesada (Aprox. 2,9 kg (6 lb 6 oz)). Si deja caer la lámpara puede producir lesiones o una avería del proyector.

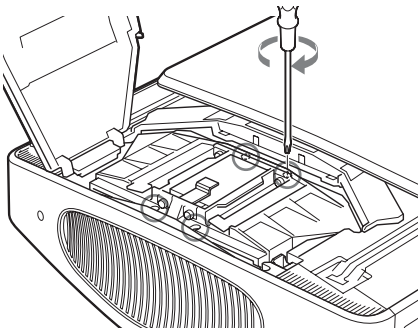
- 8** Introduzca por completo la nueva unidad de lámpara hasta que quede firmemente en su sitio y oiga un clic.



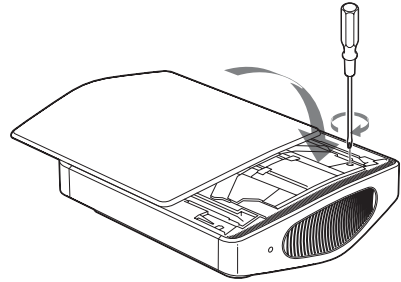
Notas

- Sujete firmemente la unidad de la lámpara mientras la inserta, ya que es pesada (Aprox. 2,9 kg (6 lb 6 oz)). Si deja caer la lámpara puede producir lesiones.
- Tenga cuidado de no tocar el ventilador ni el bloque óptico del interior de la unidad.
- Verifique que la palanca de aflojamiento de la lámpara ha regresado a su posición original. Si no lo hace, el proyector no se encenderá.

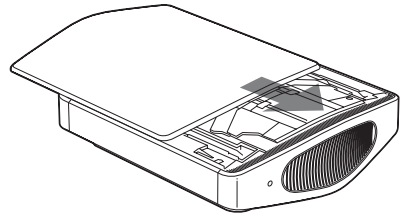
- 9** Apriete los cuatro tornillos aflojados en el paso 6 para sujetar la unidad de la lámpara al proyector.



- 10** Apriete el tornillo aflojado en el paso 4 para cerrar la cubierta de la lámpara.



- 11** Cierre la cubierta superior.



- 12** Conecte el cable de alimentación y establezca el proyector en el modo de espera.

Confirme que el indicador ON/STANDBY esté iluminado en rojo.

- 13** Apuntando el mando a distancia al proyector, pulse los siguientes botones del mando a distancia en el orden indicado durante menos de cinco segundos cada uno: RESET, ←, →, ENTER.

Precaución

Para evitar descargas eléctricas o incendios, no introduzca las manos en el compartimento de sustitución de la lámpara, ni permita que se introduzcan líquidos ni ningún otro objeto.

Notas

- El proyector no se encenderá si la lámpara no está bien instalada.
- El proyector no se encenderá si la cubierta superior y la cubierta de la lámpara no están bien cerradas.

Especificaciones

Dimensiones	285,6 mm × 142,1 mm × 141,1 mm (11 1/4 × 5 5/8 × 5 5/8 pulgadas) (ancho/alto/profundidad)
Masa	2,9 kg (6 lb 6 oz)
Accesorios suministrados	Manual de instrucciones (1)

Filtro de aire

Acerca del filtro de aire

Siempre que sustituya la lámpara, asegúrese de recambiar el filtro de aire por uno nuevo de inmediato.

Sustitución del filtro de aire

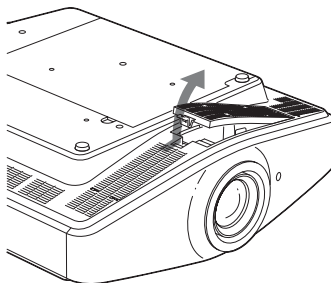
Nota

Al desmontar el filtro de aire del proyector, tenga cuidado de que no entre polvo ni caiga ningún objeto en el interior del proyector.

Las ilustraciones a continuación muestran el recambio del filtro de aire con el proyector instalado sobre el suelo o sobre un escritorio.

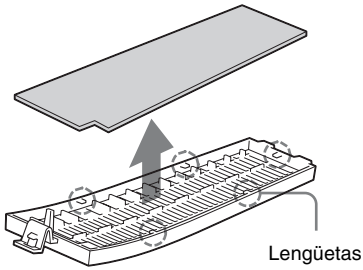
Ponga especial cuidado al reemplazar el filtro de aire cuando el proyector esté instalado en el techo.

- 1 Desactive la alimentación y desenchufe el cable de alimentación.**
- 2 Coloque una hoja (pañó) de protección debajo del proyector y dé la vuelta al proyector.**
- 3 Quite el soporte del filtro.**



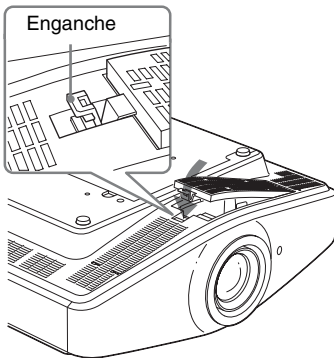
Cuando la cubierta del filtro de aire se haya fijado al proyector por estar éste instalado en el techo, retire esta cubierta del filtro de aire antes de desmontar el soporte del filtro.

4 Extraiga el filtro de aire.



5 Coloque el nuevo filtro de aire de forma que encaje en las lengüetas (5 posiciones) del soporte del filtro.

6 Monte el soporte del filtro.



Nota

Instale correctamente el soporte del filtro presionando el enganche hasta que se oiga un clic. El proyector no se encenderá si el soporte del filtro no está bien cerrado.

Der Hersteller dieses Produkts ist Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, 108-0075 Japan. Der autorisierte Repräsentant für EMV und Produktsicherheit ist Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Deutschland. Bei jeglichen Angelegenheiten in Bezug auf Kundendienst oder Garantie wenden Sie sich bitte an die in den separaten Kundendienst- oder Garantiedokumenten aufgeführten Anschriften.

Inhaltsverzeichnis

Projektorlampe	2
Info zur Projektorlampe	2
Auswechseln der Projektorlampe	2
Spezifikationen	5
Luftfilter	5
Info zum Luftfilter	5
Auswechseln des Luftfilters	5

Projektorlampe

Info zur Projektorlampe

Die Projektorlampe LMP-H400 ist für den Einsatz mit Sony-Projektoren vorgesehen. Vergewissern Sie sich vor Gebrauch, dass diese Lampe mit Ihrem Projektor verwendbar ist, indem Sie in der Bedienungsanleitung Ihres Projektors nachschlagen.

Ein Luftfilter wird ebenfalls mit der Projektorlampe LMP-H400 geliefert. Der Luftfilter ist zusammen mit der Lampe auszuwechseln.

Ersetzen Sie bei jedem Lampenwechsel auch den Luftfilter durch einen neuen. Ausführliche Informationen zum Auswechseln des Filters finden Sie unter „Luftfilter“ auf Seite 5.

Vorsicht

- Die Lampe bleibt auch nach dem Ausschalten des Projektors noch längere Zeit heiß. Falls Sie die Lampe berühren, können Sie sich die Finger verbrennen. Schalten Sie vor dem Auswechseln der Lampe den Projektor aus, und ziehen Sie das Netzkabel ab. Lassen Sie die Lampe mindestens eine Stunde lang abkühlen.
- Berühren Sie nicht die Objektivoberfläche. Falls Sie sie berühren, wischen Sie Fingerabdrücke mit einem weichen Tuch ab.

Auswechseln der Projektorlampe

Die nachstehenden Abbildungen zeigen das Auswechseln der Lampe beim auf dem Boden oder auf einem Tisch stehenden Projektor.

Lassen Sie beim Lampenwechsel besondere Vorsicht walten, wenn der Projektor an der Decke montiert ist.

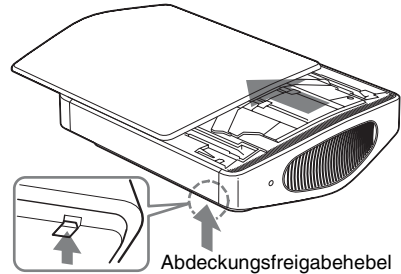
- 1 Schalten Sie den Projektor aus, und ziehen Sie das Netzkabel ab.**

- 2 Legen Sie eine Schutzfolie (Tuch) unter den Projektor.**

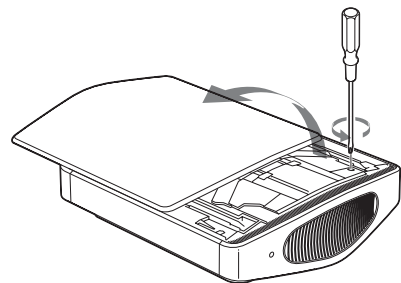
Hinweis

Stellen Sie den Projektor auf eine stabile Fläche.

- 3 Während Sie den Abdeckungsfreigabehebel auf der rechten Seite hochgedrückt halten, verschieben Sie die Deckplatte bis zum Anschlag.**



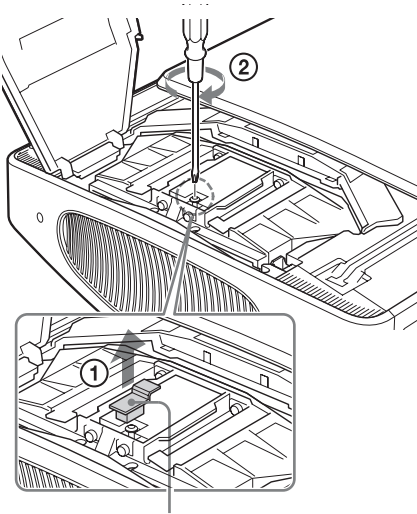
- 4 Lösen Sie die Schraube an der Lampenabdeckung mit einem Kreuzschlitzschraubenzieher, und öffnen Sie dann die Lampenabdeckung.**



Hinweis

Verwenden Sie zum Auswechseln der Projektorlampe einen Kreuzschlitzschraubenzieher mit einer Schaftlänge von mindestens 130 mm.

- 5** Entfernen Sie die Ventilabdeckung (①), und drehen Sie dann das Gasablassventil mit einem Kreuzschlitzschraubenzieher im Uhrzeigersinn (②).



Ventilabdeckung

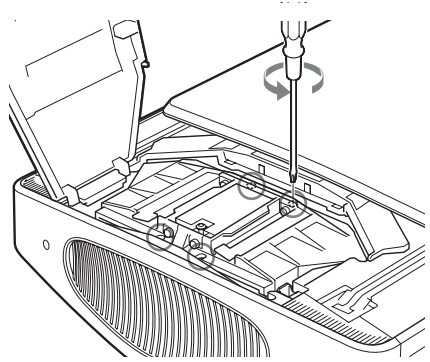
Hinweis

Drehen Sie das Gasablassventil im Uhrzeigersinn, bis ein Zischen vom Ventil zu hören ist.

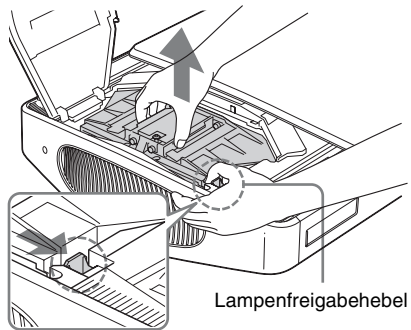
Gehen Sie erst zum nächsten Schritt über, nachdem das Zischen verstummt ist.

Xenongas ist unter hohem Druck in der Lampe eingeschlossen. Dieses Xenongas ist geruchlos und unschädlich. Wenn Sie jedoch die Lampe fallen lassen oder dagegen schlagen, ohne das Gas abzulassen, kann die Lampe explodieren. Dies kann zu einer Verletzung führen.

- 6** Lösen Sie die vier Schrauben an der Lampeneinheit mit einem Kreuzschlitzschraubenzieher.



- 7** Halten Sie die Lampeneinheit mit Ihrer Hand, und ziehen Sie sie gerade heraus, während Sie den Lampenfreigabehebel in Pfeilrichtung (nach rechts) drücken.

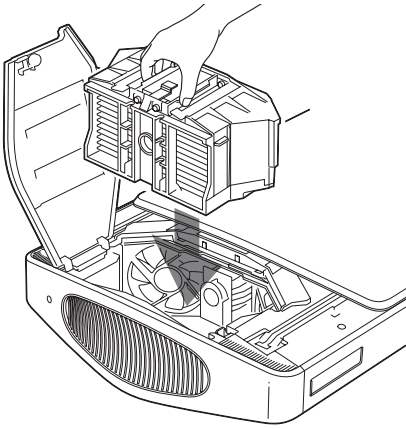


Lampenfreigabehebel

Hinweis

Halten Sie die Lampeneinheit gut fest, damit sie nicht herunterfällt, weil sie schwer ist (ca. 2,9 kg). Fallenlassen der Lampe kann zu einer Verletzung oder einem Ausfall des Projektors führen.

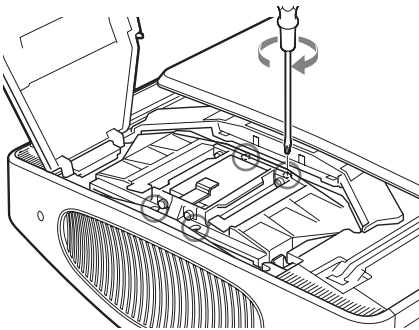
- 8** Führen Sie die neue Lampeneinheit gerade und vollständig ein, bis sie mit einem Klicken einwandfrei einrastet.



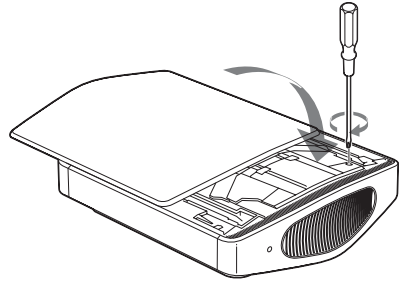
Hinweise

- Halten Sie die neue Lampeneinheit beim Einsetzen gut fest, weil sie schwer ist (ca. 2,9 kg). Fallenlassen der Lampe kann zu einer Verletzung führen.
- Achten Sie darauf, dass Sie nicht den Lüfter oder den Optikkblock im Inneren des Projektors berühren.
- Vergewissern Sie sich, dass sich der Lampenfreigabehebel in seiner Ausgangsstellung befindet. Anderenfalls lässt sich der Projektor nicht einschalten.

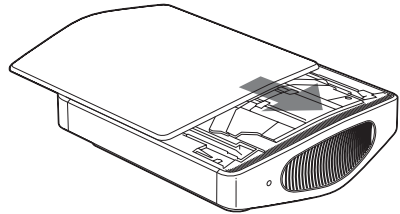
- 9** Ziehen Sie die in Schritt 6 gelösten vier Schrauben an, um die Lampeneinheit am Projektor zu befestigen.



- 10** Ziehen Sie die in Schritt 4 gelöste Schraube an, um die Lampenabdeckung zu schließen.



- 11** Schließen Sie die Deckplatte.



- 12** Schließen Sie das Netzkabel an, und versetzen Sie den Projektor in den Bereitschaftsmodus.

Vergewissern Sie sich, dass die Anzeige ON/STANDBY in Rot leuchtet.

- 13** Richten Sie die Fernbedienung auf den Projektor, und drücken Sie die folgenden Tasten an der Fernbedienung in der folgenden Reihenfolge jeweils höchstens fünf Sekunden lang: RESET, ←, →, ENTER.

Vorsicht

Greifen Sie nicht in den Lampensteckplatz, und achten Sie darauf, dass keine Flüssigkeiten oder Fremdkörper in den Steckplatz eindringen, um einen elektrischen Schlag oder Brand zu vermeiden.

Hinweise

- Der Projektor lässt sich nur einschalten, wenn die Lampe vorschriftsmäßig installiert ist.
- Der Projektor lässt sich nicht einschalten, wenn die Deckplatte und die Lampenabdeckung nicht einwandfrei geschlossen sind.

Spezifikationen

Abmessungen	285,6 mm × 142,1 mm × 141,1 mm (B/H/T)
Gewicht	2,9 kg
Mitgeliefertes Zubehör	Bedienungsanleitung (1)

Luftfilter

Info zum Luftfilter

Ersetzen Sie bei jedem Lampenwechsel auch den Luftfilter unverzüglich durch einen neuen.

Auswechseln des Luftfilters

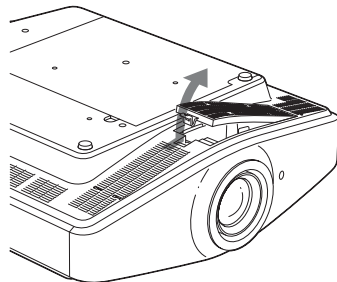
Hinweis

Achten Sie beim Entfernen des Luftfilters vom Projektor darauf, dass weder Staub noch Fremdkörper in den Projektor gelangen.

Die nachstehenden Abbildungen zeigen das Auswechseln des Luftfilters beim auf dem Boden oder auf einem Tisch stehenden Projektor.

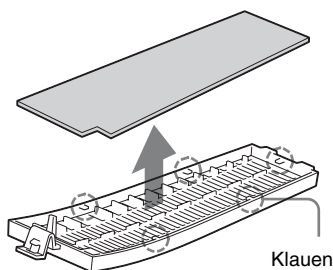
Lassen Sie beim Luftfilterwechsel besondere Vorsicht walten, wenn der Projektor an der Decke montiert ist.

- 1 Schalten Sie den Projektor aus, und ziehen Sie das Netzkabel ab.**
- 2 Legen Sie eine Schutzfolie (Tuch) unter den Projektor, und drehen Sie den Projektor um.**
- 3 Entfernen Sie den Filterhalter.**



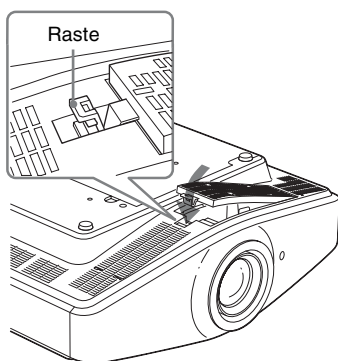
Wenn die Luftfilterabdeckung bei Deckenmontage des Projektors angebracht worden ist, entfernen Sie diese Luftfilterabdeckung, bevor Sie den Filterhalter abnehmen.

4 Entfernen Sie den Luftfilter.



5 Bringen Sie den neuen Luftfilter so an, dass er von den Klauen (5 Positionen) am Filterhalter gehalten wird.

6 Bringen Sie den Filterhalter an.



Hinweis

Bringen Sie den Filterhalter einwandfrei an, indem Sie auf die Raste drücken, bis ein Klicken zu hören ist. Der Projektor lässt sich nur einschalten, wenn der Luftfilterhalter einwandfrei geschlossen ist.

Il fabbricante di questo prodotto è la Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, 108-0075 Giappone. La rappresentanza autorizzata per EMC e la sicurezza dei prodotti è la Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stoccarda, Germania. Per qualsiasi questione riguardante l'assistenza o la garanzia, si prega di rivolgersi agli indirizzi riportati nei documenti sull'assistenza o sulla garanzia a parte.

Indice

Lampada del proiettore	2
Informazioni sulla lampada del proiettore	2
Sostituzione della lampada del proiettore	2
Caratteristiche tecniche	5
Filtro dell'aria	5
Informazioni sul filtro dell'aria	5
Sostituzione del filtro dell'aria	5

Lampada del proiettore

Informazioni sulla lampada del proiettore

La lampada per proiettore LMP-H400 è progettata per l'uso con il proiettore Sony. Prima di usare la lampada, verificare che sia utilizzabile con il proiettore leggendo le istruzioni per l'uso in dotazione al proiettore stesso.

Insieme alla lampada per proiettore LMP-H400 viene anche fornito il filtro dell'aria. Quando si sostituisce la lampada, è necessario sostituire anche il filtro dell'aria. Quando si sostituisce la lampada, non dimenticare di sostituire il filtro dell'aria con uno nuovo.

Per informazioni dettagliate sulla sostituzione del filtro dell'aria, vedere "Filtro dell'aria" a pagina 5.

Attenzione

- Dopo che il proiettore viene spento, la lampada rimane calda. Toccandola, ci si potrebbe ustionare le dita. Per sostituire la lampada, spegnere il proiettore, quindi scollegare il cavo di alimentazione. Attendere almeno un'ora che la lampada si raffreddi.
- Non toccare la superficie dell'obiettivo. Se venisse toccata, pulire le ditate con un panno morbido.

Sostituzione della lampada del proiettore

Le illustrazioni che seguono mostrano come sostituire la lampada quando il proiettore è installato sul pavimento o su un tavolo.

Prestare particolare attenzione alla sostituzione della lampada di un proiettore installato sul soffitto.

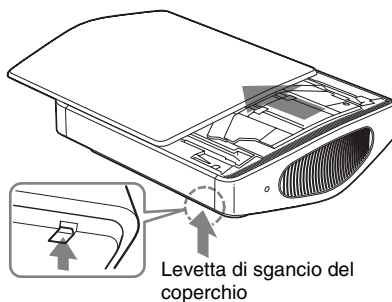
- 1 Spegnere il proiettore e scollegare il cavo di alimentazione c.a.**

- 2 Mettere un telo (stoffa) di protezione sotto il proiettore.**

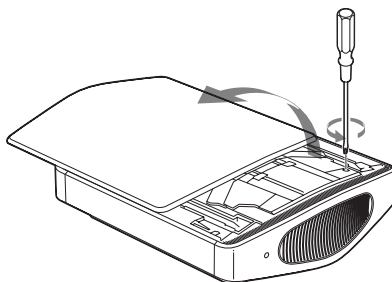
Nota

Controllare che il proiettore sia posato su un piano stabile.

- 3 Tenere alzata la levetta di sgancio del coperchio a destra e fare scorrere il coperchio superiore finché si blocca.**



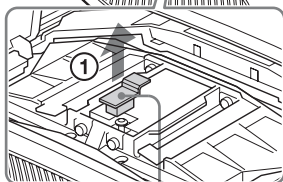
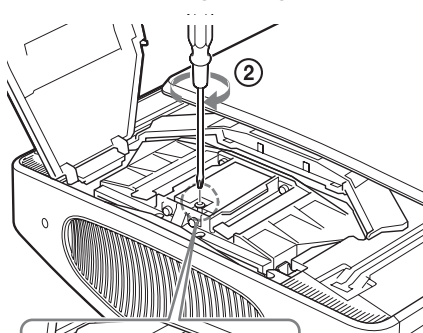
- 4 Svitare con un cacciavite con punta a croce la vite del coperchio della lampada, quindi aprirlo.**



Nota

Per sostituire la lampada del proiettore, usare un cacciavite con punta a croce di almeno 130 mm di lunghezza.

- 5** Smontare il coperchio della valvola (①), quindi usare un cacciavite con punta a croce (②) per girare in senso orario la valvola di sfogo del gas.



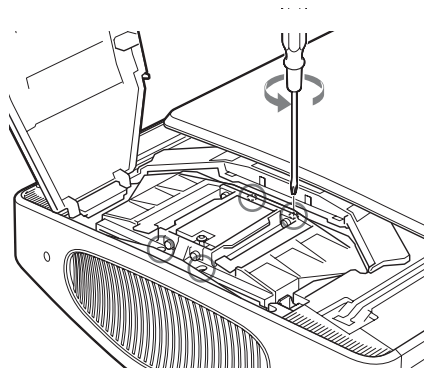
Coperchio della valvola

Nota

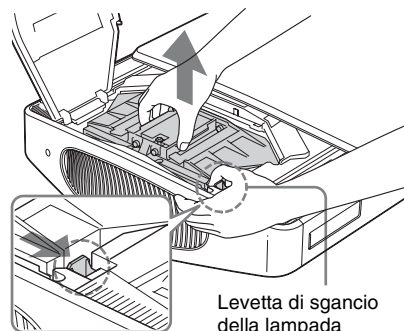
Girare la valvola di sfogo del gas in senso orario finché emette un sibilo. Quando il sibilo termina, passare al punto successivo.

La lampada contiene al suo interno del gas xeno ad alta pressione. Il gas xeno è inodore e innocuo. Tuttavia, se si fa cadere la lampada o se la lampada viene colpita senza che sia stato scaricato il gas, la lampada potrebbe scoppiare. Ciò potrebbe causare delle lesioni.

- 6** Svitare con un cacciavite con punta a croce le quattro viti sull'unità della lampada.



- 7** Afferrare con la mano l'unità della lampada, quindi, spingendo la levetta di sgancio della lampada nella direzione della freccia (verso destra), tirare l'unità della lampada direttamente verso l'alto.

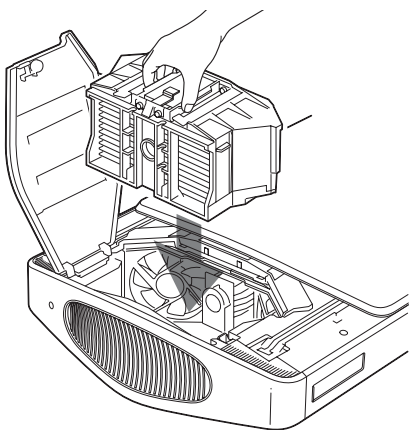


Levetta di sgancio della lampada

Nota

Afferrare saldamente l'unità della lampada in modo che non cada, poiché è pesante (circa 2,9 kg). Se la lampada cade potrebbe causare lesioni o guasto del proiettore.

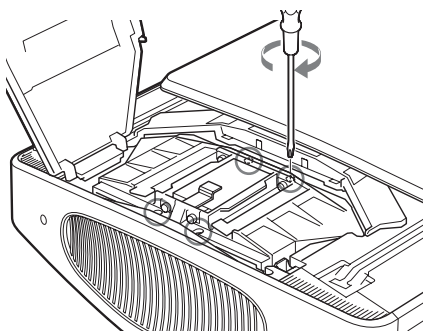
- 8** Inserire completamente la nuova unità della lampada finché è saldamente in posizione e scatta.



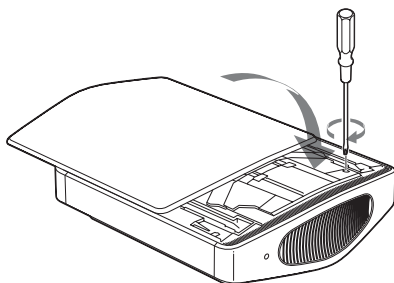
Note

- Nell'inserire la nuova unità della lampada, afferrarla saldamente, poiché è pesante (circa 2,9 kg). Se la lampada cadesse, potrebbe causare lesioni.
- Prestare attenzione a non toccare né la ventola, né l'ottica all'interno dell'unità.
- Verificare che la levetta di sgancio della lampada sia tornata nella posizione originale. Diversamente il proiettore non si accenderà.

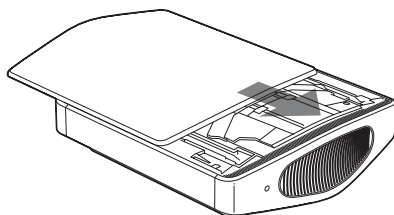
- 9** Serrare le quattro viti allentate al punto 6 per fissare l'unità della lampada al proiettore.



- 10** Serrare la vite allentata al punto 4 per chiudere il coperchio della lampada.



- 11** Chiudere il coperchio superiore.



- 12** Collegare il cavo di alimentazione e commutare il proiettore nella modalità di attesa.

Verificare che la spia ON/STANDBY si illumini in rosso.

- 13** Orientare il telecomando verso il proiettore e premere i pulsanti che seguono sul telecomando, nell'ordine, per meno di cinque secondi ciascuno: RESET, ←, →, ENTER.

Attenzione

Non infilare le mani nella sede di sostituzione della lampada e fare in modo che non ci cadano dei liquidi o degli oggetti per evitare scossa elettrica o incendio.

Note

- Il proiettore non si accenderà se la lampada non è montata saldamente in posizione.
- Il proiettore non si accenderà se il coperchio superiore e il coperchio della lampada non sono chiusi saldamente.

Caratteristiche tecniche

Dimensioni	285,6 mm × 142,1 mm × 141,1 mm (l/a/p)
Massa	2,9 kg
Accessori forniti	Istruzioni per l'uso (1)

Filtro dell'aria

Informazioni sul filtro dell'aria

Tutte le volte che si sostituisce la lampada, sostituire subito il filtro dell'aria con uno nuovo.

Sostituzione del filtro dell'aria

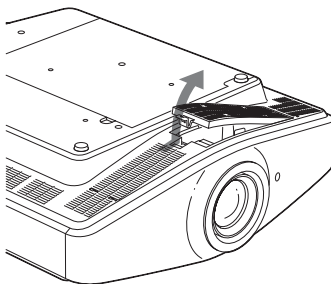
Nota

Nello smontare il filtro dell'aria dal proiettore, prestare attenzione che della polvere oppure degli oggetti non penetrino all'interno del proiettore stesso.

Le illustrazioni che seguono mostrano come sostituire il filtro dell'aria quando il proiettore è installato sul pavimento o su un tavolo.

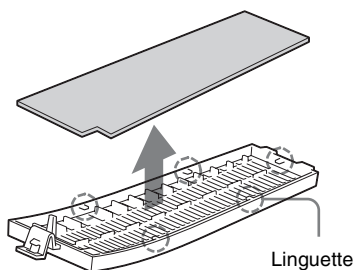
Prestare particolare attenzione alla sostituzione del filtro dell'aria quando il proiettore è installato sul soffitto.

- 1 Spegnere l'alimentazione e scollegare il cavo di alimentazione.**
- 2 Mettere un telo (stoffa) di protezione sotto il proiettore e rovesciare quest'ultimo.**
- 3 Smontare la sede del filtro.**



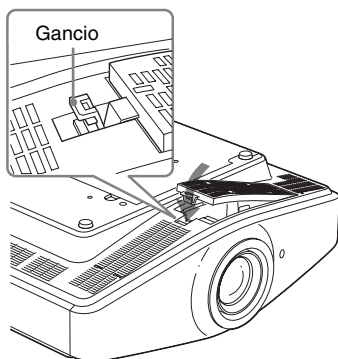
Se è stato montato al proiettore il coperchio del filtro dell'aria in quanto il proiettore è installato sul soffitto, smontare tale coperchio prima di rimuovere la sede del filtro.

4 Smontare il filtro dell'aria.



5 Montare il nuovo filtro dell'aria in modo che si inserisca in ciascuna delle linguette (5 posizioni) della sede del filtro.

6 Montare la sede del filtro.



Nota

Montare saldamente la sede di filtro premendo il gancio finché si sente uno scatto. Il proiettore non si accenderà se la sede del filtro non fosse chiusa saldamente.

目录

投影灯	2
关于投影灯	2
更换投影灯	2
规格	4
空气滤网	5
关于空气滤网	5
更换空气滤网	5

产品中有毒有害物质或元素的名称及含量



使用环境条件：
请参考装备了主体的说明书的工作条件

部件名称	有毒有害物质或元素					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr(VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
投影灯	×	○	○	○	○	○
○：表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 SJ/T11363-2006 标准规定的限量要求以下。 ×：表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 SJ/T11363-2006 标准规定的限量要求。						

制造商：索尼公司
原产地：日本
总经销商：索尼（中国）有限公司
地址：北京市朝阳区东三环北路
霞光里18号佳程大厦A座25层
出版日期：2010年5月

投影灯

使用产品前请仔细阅读本使用说明书，并请妥善保管。

关于投影灯

LMP-H400 投影灯为 Sony 投影机所设计。使用前，请阅读投影机附带的使用说明书，以确认是否可在您的投影机上使用本投影灯。

另外，LMP-H400 投影灯附带有空气滤网。当您更换投影灯时，也是更换空气滤网的时间了。

每次更换投影灯时，也请更换新的空气滤网。

有关如何更换滤网的详细信息，请参见第 5 页上的“空气滤网”。

注意

- 关闭投影机电源后，投影灯的温度仍然很高。如果触摸投影灯，手指可能会被烫伤。更换投影灯时，请关闭投影机电源，然后拔下电源线。请至少等候 1 个小时让投影灯冷却。
- 请勿触摸镜头表面。如果触摸了镜头表面，请用软布擦去指纹。

更换投影灯

下图所示为更换安装在地板或桌子上的投影机的投影灯。

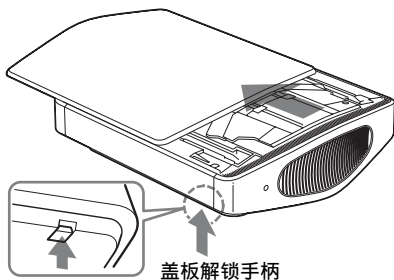
投影机安装在天花板上时，更换投影灯时需格外小心。

- 1 关闭投影机电源并拔下交流电源线。
- 2 将保护纸（布）垫在投影机下面。

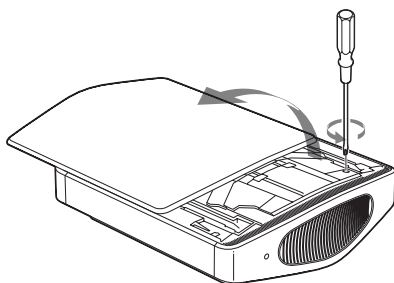
注

请务必将投影机放在平稳的表面。

- 3 一边抬起右侧的盖板解锁手柄，一边将顶盖滑动到尽头。



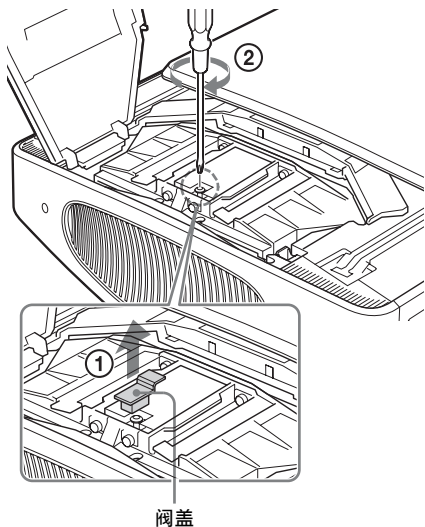
- 4 用十字螺丝刀拧松投影灯盖上的螺丝，然后打开投影灯盖。



注

更换投影灯时，请务必使用轴长度为 130 mm 或更长的十字螺丝刀。

- 5 卸下阀盖 (①)，然后用十字螺丝刀将放气阀顺时针转动 (②)。



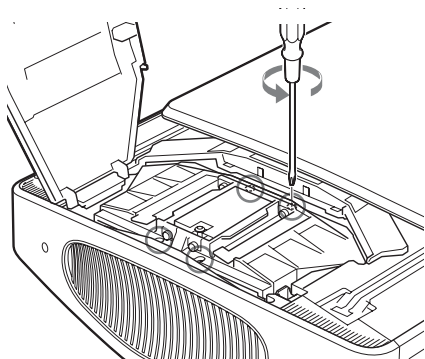
注

顺时针转动放气阀直到听到放气阀处发出嘶嘶声。

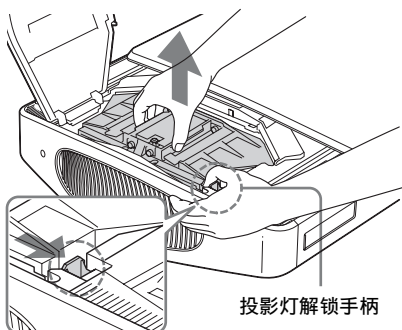
嘶嘶声停止后，进行下一步操作。

投影灯内充有高压氙气。此氙气无臭无害。然而，如果您在释放气体前掉落或撞击投影灯，投影灯可能会炸裂。这可能会导致人身伤害。

- 6 用十字螺丝刀拧松投影灯装置上的四个螺丝。



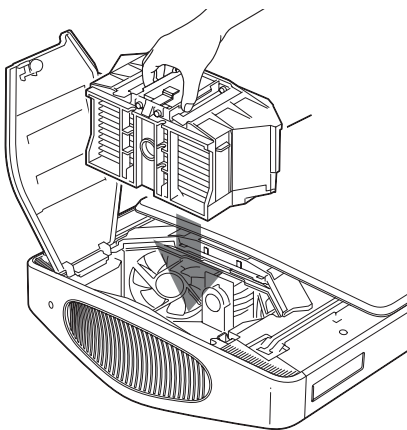
- 7 用手握住投影灯装置，然后一边向箭头方向（向右）按投影灯解锁手柄，一边将投影灯装置径直拔出。



注

由于投影灯装置较重（约 2.9 kg），请握紧投影灯以防其掉落。掉落投影灯可能会导致人身伤害或引起投影机故障。

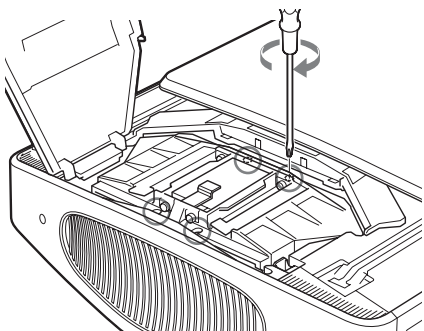
- 8 将新的投影灯装置一直插到头，直到其固定到位并听到咔嚓声。



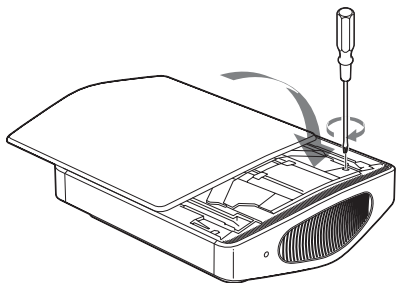
注

- 由于投影灯装置较重（约 2.9 kg），请在插入新的投影灯时将其握紧。掉落投影灯可能会导致人身伤害。
- 请小心不要触摸本机内部的冷却扇或光学器件。
- 确认投影灯解锁手柄已返回原来位置。否则将无法接通投影机电源。

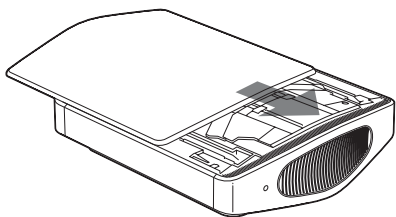
- 9 将在步骤 6 中松脱的四个螺丝拧紧，将投影灯装置固定在投影机上。



- 10 将在步骤 4 中松脱的螺丝拧紧，以关闭投影灯盖。



- 11 关上顶盖。



- 12 连接电源线并将投影机设定为待机模式。
确认 ON/STANDBY 指示灯以红色点亮。

- 13 将遥控器指向投影机，以如下顺序按遥控器上的下述按钮，按每个按钮的间隔不要超过 5 秒钟：RESET，←，→，ENTER。

注意

请勿将手放进投影灯更换插槽，也不要让任何液体或其它物品落入插槽内，以免触电或发生火灾。

注

- 如果投影灯没有牢固安装到位，投影机将不会接通电源。
- 如果顶盖和投影灯盖没有关严，投影机将不会接通电源。

规格

尺寸	285.6 mm × 142.1 mm × 141.1 mm (宽 / 高 / 深)
重量	2.9 kg
随机附件	使用说明书 (1)

空气滤网

关于空气滤网

每次更换投影灯时，请务必立即更换新的空气滤网。

更换空气滤网

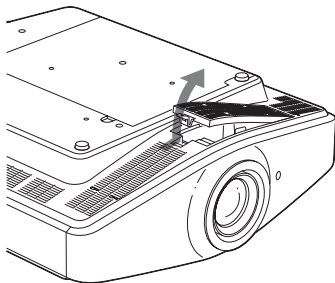
注

当从投影机卸下空气滤网时，注意不要让灰尘或物体进入投影机内部。

下图所示为更换安装在地板或桌子上的投影机的空气滤网。

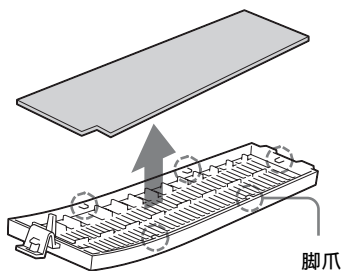
投影机安装在天花板上时，更换空气滤网时需格外小心。

- 1 关闭电源，拔下电源线。
- 2 将保护纸（布）垫在投影机下，并将投影机翻转过来。
- 3 卸下滤网固定器。

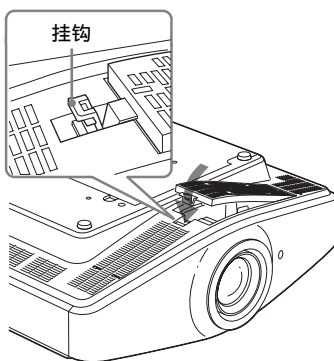


当由于在天花板上安装投影机而安装了空气滤网盖时，请在卸下滤网固定器之前，先卸下该空气滤网盖。

- 4 拆下空气滤网。



- 5 将新的空气滤网安装固定在滤网固定器上的每个脚爪内（5处）。
- 6 安装滤网固定器。



注

将空气滤网按到挂钩上直到听见咔嚓声为止，以便牢固地安装空气滤网固定器。如果滤网固定器没有关严，投影机将不会接通电源。